

東京大学国語研究室蔵 黒川文庫目録〈辞書之部〉え〜お

藤本 灯・平能 一創・田中 草大

本稿は、東京大学国語研究室蔵黒川文庫〈辞書之部〉「え〜お」の目録である。

【凡例】(追加)

・ミセケチを傍点で示した。

【凡例(え〜お)】

本稿では、冠称を除く書名(外題)の頭音が「え」「お」に該当する書を掲載したが、「自遣往来(≡江戸往来)」「江戸(≡年中行事往来)も本稿「え」の項に収めた。また「大原魚山漢音梵唄」「穩字解(≡道斎隨筆)」「於呼等伝(≡をこと点)は各々「か」「と」「を」の項に、「御家永世」商売往来」「御家」世話千字文」「御家」大全一筆啓上」「御家」東京方角」は前回の凡例通り各々「し」「せ」「た」「と」の項に送った。

永代重宝記 えいたいちようほうき

刊六卷六冊 江戸中期 26-18 L66714

○元禄八年(1695)刊、袋綴、錆浅葱色無地原表紙、楮紙、222

× 162 枚、界線なし、①二七丁②三三丁③三三丁④二四丁

⑤二二丁⑥三三丁、一頁一〇行、漢・平、図表、書入(墨)、

元禄八年洛下隠士二敬子序、跋なし、①⑥に落書

〈印記〉頼、「頼」、道、帝図、「東大」、国語、「辰」

〈外題〉『永代重寶記 一』

〈内題〉扉・目録・巻首・尾…『永代重寶記』

・柱…『永代記』

〈刊記〉元禄八(乙亥)年正月吉日

書林 村田七兵衛

松屋加兵衛 開版

江戸往来 えどおうらい 堀観中

刊一卷一冊 江戸後期 27-316 L66971

江戸往来 えどおうらい

刊一卷一冊 江戸後期 27-312 L67199

○江戸後期刊、袋綴、紺色正繫横刷毛目原表紙、楮紙、18.0×12.5^サ、界線なし、一九丁半、一頁五〜六行、漢・平、口絵・絵図、序跋なし、本文末尾「右堀観中著」、九書合冊

（諸職往来・商売往来・百姓往来・江戸方角・風月往来・実語教・童子教・四季詩歌集）、他九冊と合帙

（印記）道、東図、〔東大〕、国語

（表紙）（直・朱）江戸往来 諸職往来／商賣往来 百姓往

來／江戸方角 風月往来／實語教 童子教／四季

詩歌集

（外題）『（朱）江戸往来』

（内題）・巻首…『自遣往来（じげんわうらい）』

・柱…『江戸』

江戸往来 えどおうらい

写一卷一冊 江戸後期 27-321 L67153

○江戸後期写、袋綴、海老茶色斜刷毛目原表紙、楮紙、26.0×19.7^サ、界線なし、二五丁、一頁五行、漢・平・訓、序

跋なし、二書合冊（名物往来）、他五冊と合帙

（印記）道、帝図、〔東大〕、国語

（外題）『自遣往来／名物往来』

（内題）・巻首…『自遣往来（じげんわうらい）』

江戸往来 えどおうらい

刊一卷一冊 江戸後期 27-312 L67199

○文化五年（1808）刊、袋綴、臙脂色無地原表紙、楮紙、25.2×11.3^サ、界線なし、一九丁、一頁六行、絵図（泰平御江

戸往来并深川八幡宮圖等）、漢・平、書入（朱）、「白石正邦／氏云本／書作者／不詳／時代ハ／慶長／以後元／禄以

前／ト云フ」（一才）、他八冊と合帙

（印記）頼、〔頼〕、道、東図、〔東大〕、国語、〔内弥〕

（表紙）（右・直・墨）文化五年再板本／一名江戸往来

（後表紙見返し）（貼紙・墨）一本云／天明八歳戊申冬十月

良辰／本材木町壹丁目／東都書林 春松

軒 西宮新六梓行

（外題）『自遣往来』

（内題）・巻首…『自遣往来（じげんわうらい）』

・小口下…『自遣往来』

・柱…『江戸往来』

〔刊記〕皆文化五載戊辰三月再彫 筆者橋本徳瓶

西村傳兵衛原板 彫工 小泉新八刀

書林 芝神前三島町 甘泉堂 和泉屋市兵衛板

〔首書絵入〕江戸往来 えどおうらい

刊三卷一冊 江戸中期 27-308 L67234

『江中』

○江戸中期刊、袋綴、墨色雷紋繋ぎに蓮華唐草(押型)原表紙、楮紙、25.9×18.0^サ、界線なし、四五丁、一頁四行、漢・平、絵図・墨印(一部着色(朱))、書入、序跋なし、落書、他九冊と合帙

・柱…『年中往来』
・小口下…『江戸往来』

〔印記〕道、帝図、国語、〔東大〕、〔村山自彊〕、他一種

〔後表紙〕(直・白)〔師函〕

〔外題〕『首書絵入』江戸往来

〔内題〕・巻首…『自遣往来(しけんわうらい)』

・柱…『首絵江戸』

・小口下『江戸往来』

刊一巻一冊 江戸後期 27-307 L66880

〔江戸〕年中行事往来 えどねんじゅうぎようじおうらい

○慶応二年(1866)刊、袋綴、秘色無地原表紙、楮紙、22.1×15.4^サ、界線なし、一九丁、一頁六行、漢・片・平、絵図、序跋なし、広告、他六冊と合帙

〔印記〕道、帝図、国語、〔東大〕、〔黒川〕

〔表紙〕(右・直・墨)享和元年元版

〔外題〕『五節句故事』〔江戸〕年中行事往来 全/月々養生訓』

〔内題〕・見返し…五節句故事/月々養生訓/『江戸』年中行事往来 全/東都書林大和屋作次郎梓

・巻首…『御江戸年中往来(おんえどねんぢうわう

・柱…『年中往来』

・小口下…『江戸往来』

刊一巻一冊 江戸後期 27-316 L67181

〔江戸〕年中行事往来 えどねんじゅうぎようじおうらい

○江戸後期刊、袋綴、秘色無地原表紙、楮紙、22.1×15.4^サ、界線なし、一六丁、一頁五行、漢・平、口絵(墨印、孔年画)、静軒老人序、他六冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語、他一種

〔表紙〕(右・直・墨)渚梅園船盛著

〔外題〕『江戸方角地名記』全

〔内題〕・見返し…渚梅園船盛述/『江戸方角地名記』/藤氏蔵板

書林 大和屋作次郎

芝飯倉町五丁目

江戸方角地名記 えどほうがくちめいき 渚梅園船盛

刊一巻一冊 江戸後期 27-307 L67149

○江戸後期刊、袋綴、芥子色横刷毛目原表紙、楮紙、23.0×15.4^サ、界線なし、一六丁、一頁五行、漢・平、口絵(墨印、孔年画)、静軒老人序、他六冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語、他一種

〔表紙〕(右・直・墨)渚梅園船盛著

〔外題〕『江戸方角地名記』全

〔内題〕・見返し…渚梅園船盛述/『江戸方角地名記』/藤氏蔵板

・巻首…『江戸方角地名記』

〔再版補訂〕江戸方角名所附 えどほうがくちめいしよづけ

刊一巻一冊 江戸後期 27-316 L67181

○江戸後期刊、袋綴、浅葱色無地原表紙、楮紙、18.0×12.0

〔再版補訂〕江戸方角名所附 えどほうがくちめいしよづけ

刊一巻一冊 江戸後期 27-316 L67181

○江戸後期刊、袋綴、浅葱色無地原表紙、楮紙、18.0×12.0

〔再版補訂〕江戸方角名所附 えどほうがくちめいしよづけ

刊一巻一冊 江戸後期 27-316 L67181

○江戸後期刊、袋綴、浅葱色無地原表紙、楮紙、18.0×12.0

〔再版補訂〕江戸方角名所附 えどほうがくちめいしよづけ

襖、界線なし、九丁、一頁五行、漢・平、口絵・絵図（一部着色）、書入（墨）、序跋なし、落書、他九冊と合帙

〈印記〉道、東図、〔東大〕、国語

〈後表紙〉（直・墨）天保十四年／卯閏／九月吉祥旦／求之

／平野氏

〈外題〉『再版補訂』神社佛閣江戸方角名所附〈えとほう

がくめいしよづけ〉頭書明細

〈内題〉・見返し…『御江戸名所方角書』

・巻首…『江戸方角〈えとほう〉がく』

・柱…『方角』

王子詣 おうじもうで 朝輝斎千春

刊一卷一冊 江戸後期 27-317 L67231

○寛政一〇年（1798）刊、袋綴、灰白色無地原表紙、楮紙、18.7

× 12.9 ㄱ、界線なし、一四丁、一頁五行、漢・平、序跋なし、

し、仮綴、他二〇冊と合帙

〈印記〉道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『王子詣』

〈内題〉・巻首…『王子詣〈おうじもうで〉』

・柱…『王子』

〈巻尾〉朝輝斎千春誌

寛政十〔午〕年／孟秋

黄鍾録 おうしようろく 山崎克

刊二卷二冊 江戸後期 26-61 L63204

○享和元年（1801）刊、袋綴、錆浅葱色布目地原表紙、楮

紙、22.9 × 15.8 ㄱ、墨界、上二丁・下四二丁、一頁八行、

漢、訓点付刻、享和元年浦井宗徳序、跋なし、柱に「恬淡

居」、下巻虫損

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語、「張州風

月書屋」、「恬淡居記」、「谷」、他一種

〈外題〉『黄鍾録 上』

〈内題〉・序・凡例・巻首…『黄鍾録』

・小口下・柱…『黄鍾録』

〈刊記〉享和辛酉四月恬淡居藏

製本所〔尾張書肆〕風月孫助

応氏六帖 おうしろくじよう 伊藤東涯

写二卷一冊 江戸中期 26-19 L63282

○江戸中期写、袋綴、水色無地原表紙、楮紙、23.6 × 16.3

ㄱ、界線なし、一二八丁、一頁九行、漢・片、書入（朱墨）、

序跋なし、下巻は六九才より

〈印記〉頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語、「阿波國文庫」、

「山口印」

〈外題〉『應氏六帖 一一三四五六』

〈内題〉・目録…『六帖』

・巻首・尾・小口下…『應氏六帖』

応仁記一札 おうにんきいっさく

写一卷一冊 江戸後期 27-321 L66644

○嘉永二年(1849)写、袋綴、砂色丸に花菱散らし地(薄黄押型)原表紙、楮紙、26.9×29.5^サ、界線なし、一二丁、一頁六行、漢・片・訓、序跋なし、二書合冊(駿河状)、他五冊と合帙、別名「応仁記消息」

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語、「黒川光隆藏」

〔表紙〕(右・直・墨)春村写本

〔外題〕『應仁記一札(朱)文明十八年』

〔内題〕・尾…『應仁記一札』

〔奥書〕

文明十八年〔丙午〕八月日 主小入丸

應仁記 一札

大永三季〔己未〕潤三月十四日書之

悪筆比奥々々

右應仁私記以中御門家〔称松木〕蔵本書写畢本書即大

永三年本也

文化八年辛未三月三日 中山平四郎源(花押)

右一章者以故源信名家本摹寫畢

嘉永二年首夏望日 黒河次郎左衛門 藤原(春村花押)

〔後見返し紙背〕

弘化四年丁未端午日以故鎌倉柩園所蔵本謄寫之(春村花押)

同日一校了

公卿補任云源悦大納言正三位弘七男母阿保親王女延喜十

九正七

從四上同廿八日任參木〔齋衡三年生〔云々〕六十四款〕

延長三正卅兼讀岐權守〔七十〕同四

大坂状 おおさかじょう

刊一卷一冊 江戸後期 27-308 L66881

○江戸後期刊、袋綴、芥子色無地原表紙、楮紙、21.5×15.1^サ、界線なし、五丁、一頁五行、漢・平、序跋なし、他八冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、国語、〔東大〕、「上州/新堀/細矢」

〔後表紙〕(直・墨)にいほりむら/このぬし/ほそやよし

左衛門(墨円印)

〔外題〕『新板 大坂状(おおさかじやう) 全』

〔内題〕・巻首…『大坂状(おおさかじやう)』

・柱…『大坂』

小野篁歌字尽 おののたかむらうたじづくし

刊一卷一冊 江戸中期 26-21 L63329

○天和三年(1683)刊、袋綴、珊瑚朱色反故紙原表紙、楮

紙、26.9 × 18.5 ㍿、墨界、一三丁、一頁五行、漢・平、書入（墨）、序跋なし、補修

〔印記〕道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕A（右・直・墨）天和三年版

B（Aを覆う・簽・朱）天和三年版珍書

〔外題〕『小野篁歌字盡 全』

〔内題〕・巻首：『小野篁歌字盡（をのゝたかむらうたじづく）』

〔刊記〕（以下三字書入）「主佐平」

天和三年五月吉日

鱗頰屋板

小野篁歌字尽大全 おのゝたかむらうたじづくしたいぜん

刊一卷一冊 江戸後期 27.342 1.63042

○嘉永三年（1820）刊、袋綴、群青色無地原表紙、楮紙、17.9 × 11.8 ㍿、墨界、二八丁、一頁五行、漢・平、序跋なし、

書袋、他五冊と合帙

〔印記〕道、東図、〔東大〕、国語、「福」、他一種

〔表紙〕（右・直・朱）嘉永三年版

〔外題〕『小野篁歌字尽大全（をのゝたかむらうたじづく）』

だいぜん 〔頭書 子供節用集〕

〔内題〕・見返し：『小野篁歌字盡大全（をのゝたかむらうたじづく）』

たじづくしたいぜん』

・巻首：『小野篁歌字盡大全（をのゝたかむらうたじづく）したいぜん』

・柱：『篁』

〔刊記〕嘉永三年庚戌秋八月

書林 馬喰町四丁目

吉田屋文三郎板

於乎輕重義 おをきようじゅうぎ 東条義門

写二卷二冊 江戸後期 26-20 1.66905・66906

○安政五年（1828）写、袋綴、墨色波雲地（艶出）原表紙、

斐紙、26.3 × 18.5 ㍿、界線なし、五三丁、一頁二一行、漢

・片・平、上欄書入、朱書校合、安政五年黒河春村序、跋

なし

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（上巻・右・直・朱）春村説書入〔自筆ニアラス〕

〔外題〕『（朱）於乎輕重義 上』

〔内題〕・見返し・目録・巻首・尾：『於乎輕重義』

・小口下：『オヲ輕重義』

〔巻尾識語〕（下巻）

安政五年戊午九月五日起筆十月廿五日謄写畢

白井寛蔭（花押）

同年十二月上旬以寛蔭新寫之本再寫之（但備／筆也）就

原本／加考訂畢

黒川春村

音韻学秘伝 おんいんがくひでん

写一卷一冊 江戸後期 27-331 L66685

○江戸後期写、袋綴、鳥の子色無地原表紙、楮紙、23.5×16.3
枚、墨界、二三丁、一頁一〇行、絵図（反切表・上包圖・
方圖・九弄圖等）、漢・片、書入（朱墨）、序跋なし、柱に

「信古齋」「信古齋」、貼紙、仮綴、他七冊と合帙

〈印記〉道、帝図、「東大」、国語、「吉田氏図書記」

〈外題〉『音韻学秘傳』

〈内題〉・巻首…『音韻学秘傳』

音韻仮字用例 おんいんかなづかい 白井寛隆

刊三冊三卷 江戸後期 27-290 L62838 ~ 62840

○万延元年（1860）刊、袋綴、想思鼠色草花散らし地（艶
出）原表紙、楮紙、23.6×16.3枚、墨界、図一卷（①）と
附説二卷（上下、②③）、①五五丁②四二丁③四三丁、一頁

一〇行、漢・片・平（少数梵・韓）、書入（朱墨）、万延元
年藤村春村序、跋なし、次々項 27-330「音韻仮字用例図」

が①、次項 26-10「音韻仮字用例」が②③の内容に相当し、
本来①は26-10②③は27-330と一具か

〈印記〉頼、「頼」、道、前、帝図、「東大」、国語

〈表紙〉①（右・直・朱）黒川本

〈外題〉①『音韻仮字用例圖』②『音韻仮字用例附説上』

③『音韻仮字用例附説下』

〈内題〉・序…『音韻仮字用例』

・目録…①『音韻仮字用例圖』②『附説』

・巻首…①『音韻仮字用例』②③『音韻仮字用例附
説』

・小口下…『音韻用例』

・柱…①『音図』②③『説』

〈刊記〉萬延元年庚申閏三月鑱梓 白井檢校蔵板

音韻仮字用例 おんいんかなづかい 白井寛隆

刊三卷三冊 江戸後期 26-10 L67414・67415

○万延元年（1860）刊、袋綴、想思鼠色草花散らし地（艶
出）原表紙、楮紙、23.6×16.3枚、墨界、上四二丁・下四
三丁、一頁一〇行、漢・片・平・梵・韓、書入（朱）、序跋

なし、「音韻仮字用例図」（前項 27-290①）と併せて元三卷
三冊

〈印記〉頼、「頼」、道、帝図、「東大」、国語、「和風楽」

〈外題〉『音韻仮字用例（附説）上』

〈内題〉・目録…『附説』

・巻首…『音韻仮字用例附説』

・小口下…『音韻用例』

・柱…『説』

〈刊記〉萬延元年庚申閏三月鑱梓白井檢校蔵板

每部此／有印章（朱円印）

三都 京都 出雲寺文治郎

大坂 河内屋茂兵衛

書林 江戸 須原屋茂兵衛

播磨屋勝五郎

淺倉屋久兵衛

岡田屋嘉七

写一卷一冊 江戸後期 27-336 L66778

○江戸後期写、袋綴、山吹茶色無地原表紙、楮紙、26.7×18.8

寸、界線なし、一六丁、漢・片・平、図（五十連音軽重動

定之図、五十連音大意發起之図等）、序跋なし、仮綴、他

一〇冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉（右・直・墨）真頼稿本

〈外題〉『音韻義解』

〈内題〉・扉…『音韻義解』

〔敷田年治著述〕音韻啓蒙 おんいんけいもう 敷田年治

刊二卷二冊 明治期 26-22 L66947・66948

○明治七年（1874）刊、袋綴、白茶色布目地正繫（押型）

原表紙、楮紙、25.8×18.3寸、界線なし、六七丁、一頁一

〇行、漢・片・平、明治三年（1870）森礼年序、多湖雅忠

跋、〔敷田大人著述目録〕（下巻最終丁表）、上巻第一丁の袋

内に野紙（青筆、詳細な本文校合）

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『敷田年治著述〕音韻啓蒙 上』

〈内題〉・序…『音韻啓蒙』

・見返し・巻首・尾・柱…『音韻啓蒙』

・小口下…『音韻』

音韻仮字用例図 おんいんかなづかいず 白井寛蔭

刊一卷一冊 江戸後期 27-330 L67074

○万延元年（1860）刊、袋綴、想思鼠色草花散らし地（艶

出）原表紙、楮紙、23.6×16.2寸、墨界、五五丁、一頁一

〇行、漢・片・平・梵、万延元年藤原春村序、綴紐補修、

他七冊と合帙、「音韻仮字用例」（前々項 27-290 ②③）と併

せて元三巻三冊

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語、他一種

〈外題〉『音韻仮字用例圖』

〈内題〉・序・巻首…『音韻仮字用例』

・目録…『音韻仮字用例圖』

・小口下…『音韻用例』

・柱…『音韻』

音韻義解 おんいんぎかい 黒川真頼

〈刊記〉

鹿兒島 青木泰助

東京 北畠茂兵衛

弘通 稲田佐兵衛

朝倉久兵衛

西京 田中治兵衛

杵本甚助

大坂 池村久兵衛

田中太右衛門

書肆 岡田茂兵衛

金尾為七

赤志忠七

鹿田静七

明治六年二月 官許

同 七年五月 發兌

著述 河内茨田郡

敷田 年治

發兌 大阪府下心齊橋筋安土學通南入

鹿田 静七

音韻十七種圖 おんいんじゅうしちしゅず

写一卷一冊 江戸後期 27-295 L67010

○江戸後期写、片面、薄柿色斜刷毛引原表紙、楮紙、19.0

×25.0^サ、一七枚、すべて図、漢・片、序跋なし、柱に「稲齋」、他一一冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、帝図、国語、〔東大〕

〈外題〉『音韻十七種圖』

音義本末考 おんぎほんまつこう 堀秀成

刊一卷一冊 明治期 27-332 L67068

○明治一〇年(1877)刊、袋綴、黄蘗^サ繫(艶出)原表紙、楮紙、25.7×18.0^サ、界線なし、三八丁、一頁一〇行、漢

・片・平、明治一〇年自序、跋なし、他七冊と合帙

〈印記〉頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『堀秀成著 音義本末考 全』

〈内題〉・見返し・巻首・小口下・柱：『音義本末考』

〈刊記〉版權免許 明治十年

三月七日

茨城縣土族

著者 堀秀成

東京第三大區七小區

赤坂一ツ木町四十四番地寄留

神奈川縣平民

出版人 門人 中村信治

神奈川縣第廿一大區四小區

小松村千二百廿五番地居住

東京 日本橋通壹丁目 須原屋茂兵衛

発兌 同 二丁目 山城屋佐兵衛

書林 同 四丁目 金花堂

本石町二丁目 椀屋喜兵衛

大傳馬町三丁目 東生龜次郎

音訓国字格 おんくんかなづかい 高井伴寛思明(蘭山)

刊一卷一冊 江戸後期 27-330 L66817

○寛政一一年(1799)刊、袋綴、錆浅葱色布目地(押型)原表紙、楮紙、22.6×15.8^サ、墨界、四五丁、一頁二行、漢・片・平・梵・韓、いろは順字母表、寛政一一年自序、跋なし、広告、他七冊と合帙

〔印記〕頼、〔道、前、帝図〕、〔東大〕、国語、魁星印、他一種

〔外題〕『音訓国字格 全』

〔内題〕・見返し…高蘭山先生著『音訓国字格』／我朝のいろは假字(かな)は女文字(をんなもじ)と云ふ(後略)

・序…『音訓国字格』

・目錄・卷首・尾…『音訓国字格』

・柱…『音訓』

音訓新聞字引 おんくんしんぶんじびき 萩原乙彦

刊一卷一冊 明治期 27-340 L67126

○明治九年(1876)刊、袋綴、黒椽七宝に四菱(押型)原表紙、楮紙、12.4×18.5^サ、墨界、一四〇丁、一頁二行、漢・片、絵図(綴込み部分・着色)、書入(墨)、明治九年東江青木輔序、萩原乙彦復記、他四冊と合帙

〔印記〕道、東図、〔東大〕、国語、〔製本方池田松太郎〕

〔外題〕『萩原乙彦編纂』音訓新聞字引

〔内題〕・見返し・卷首…『音訓新聞字引』

・背・柱…『新聞字引』

〔刊記〕〔官許〕明治八年四月廿三日



東京府平民

版主 東生龜治郎

第一大区十四小區

通旅籠町二番地

同 東生鏡五郎

同所壹番地

大阪心齋橋南一丁目

松村九兵衛

西京御幸町

藤井孫兵衛

尾州名古屋本町

栗田東平

諸 東京本石町二丁目

發 江嶋喜兵衛

行 甲府常盤町

書 内藤傳右衛門

肆 陸前仙臺國分町

菅原安兵衛

駿州静岡江川町

本屋市藏

上總茂原

松田屋清兵衛

音字引 おんじびき

写二巻二冊 江戸後期 26-24 L63012・63013

○江戸後期写、袋綴、錆浅葱色布目地(押型)原表紙、薄
様、133 × 95^{サシ}、墨界、上三〇四丁・下三二一丁、一頁

五行、漢・片、書入(朱墨)、序跋なし、柱に「友竹屋」

〔印記〕頼、道、東図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(上巻) (右・直・朱) イロハニホヘトチリヌルヲ

ノワカヨタレソツネナラムウノキノオク

(下巻) (右・直・朱) ヤマケフコエテアサキユノ

メシエヒモセス

〔外題〕『音字引 上』

〔内題〕扉(上巻) … 『音字引』

・背・小口下 … 『音字引』

音図口義 おんずくぎ 太田全齋

写一巻一冊 江戸後期 27-292 L66953

○文久元年(1861)写、袋綴、鳥の子色牡丹唐草原表紙、
楮紙、264 × 185^{サシ}、界線なし、三四丁、一頁一〇行、漢
・片、書入(朱)・校合(朱)、序跋なし、他一冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、国語、〔東大〕

〔表紙〕(右・直・墨) 太田方著 石橋真國本

〔外題〕『音圖口義』

〔内題〕・目錄・巻首 … 『音圖口義』

・小口下 … 『口義』

〔奥書〕太田方音圖口義一冊以釋行阿蔵本騰寫之

文久元年十一月 石橋真國

女芸文三才図会 おんなげいもんさんさいずえ 鳥飼酔雅

刊一巻一冊 江戸後期 27-318 L67405

○江戸後期刊、袋綴、白緑色無地原表紙、楮紙、265 × 187^{サシ}、
界線なし、五二丁、漢・平、絵図(一部着色)、序跋なし

し、他二冊と合帙

〔印記〕 頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕 (中央右に貼紙剥がれ跡)

〔外題〕 『女藝文三才圖會』

〔内題〕 ・小口下… 『女三才』

女消息往来 おんなししょうそくおうらい 高井蘭山

刊一卷一冊 江戸後期 27-317 L67160

○文化二年(1805)刊、袋綴、赤茶色無地原表紙、楮紙、182

×130^サ、界線なし、二〇丁、一頁五行、漢・平、序跋なし、署名(所有者か)、他二〇冊と合帙

〔印記〕 道、東図、国語

〔表紙〕 (題簽右傍・簽・墨) 文化二年板

〔外題〕 『女童重寶』／女消息往来(をんなせうそくわう

らい)／〔七夕詩歌〕

〔内題〕 ・巻首… 『消息女往来』

・柱… 『女消息』

〔刊記〕 文化二季版^(P.2)／千葉奈尾書

女消息往来 おんなししょうそくおうらい

刊一卷一冊 江戸後期 27-317 L67163

○江戸後期刊、袋綴、水浅葱色布目地(押型)原表紙、楮

紙、178×117^サ、界線なし、一三丁、一頁五行、漢・平、

序跋なし、題簽(最終丁袋内)〔弘化新版〕女消息往来(をんなせうそくわうらい)、他二〇冊と合帙

〔印記〕 道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕 『女消息往来』

〔内題〕 ・巻首・尾… 『女消息往来(をんなせうそくわうらい)』

・柱… 『女消息』

〔刊記〕 東都 松林堂 通油町 藤岡屋慶次郎板

女節用文字彙 おんなせつようもじぶくろ 山本序周編

刊一卷一冊 江戸中期 27-303 L67250

○宝暦二年(1762)刊、袋綴、御召御納戸色原表紙(地

は劣化により不明)、楮紙、263×186^サ、墨界、八五丁、

一頁八行、漢・平、絵図(一部着色、月岡丹下画、勝景図

・風景図等)、書入(墨)、序跋なし、柱に「大野本」、表

紙汚破、表紙に貼紙(広告か、色褪せにより不可読)、他三冊と合帙

〔印記〕 道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕 『女節用文字彙 全』

〔内題〕 ・見返し… 『女節用文字袋』

・巻首… 『女節用集文字彙(をんなせつようしゅうも

じぶくろ)』

〔刊記〕 寶暦十二〔壬午〕歳五月彫工 藤村嘉平治

書林 江戸日本橋南一丁目 須原屋茂兵衛

大坂心齋橋安堂寺町 秋田屋

大野木市兵衛

女重宝記 おんなちようほうぎ

刊五卷一冊 江戸後期 27-319 L63252

○江戸後期刊、袋綴、薄緑色無地原表紙、楮紙、22.6×15.7センチ、界線なし、六六丁、一頁一二行、漢・平、絵図、序者不明、跋なし、落書、他二冊と合帙

〔印記〕道、東図、〔東大〕、国語

〔外題〕『朱〕女重寶記 五卷合冊』

〔内題〕・見返し…『〔糸入圖入〕女重寶記大成へをんなち

やうほうぎたいせい〕〔全部五冊〕〔傍書略〕

・目録・巻首…『女重寶記へをんなちやうほうぎ』

・柱…『女重』

〔刊記〕江戸 又兵衛板

〔万事〕女重宝記大成 おんなちようほうぎたいせい

刊五卷一冊 江戸中期 27-318 L63256

○宝永八年(1711)刊、袋綴、鳥の子色斜刷毛目原表紙、楮紙、25.5×18.1センチ、界線なし、九七丁、一頁一〇行、漢・平、書入(落丁補訂)、序跋欠、他二冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語、〔上原〕

〔表記〕(右・直・墨) 寶永八年版

〔外題〕『〔万輛〕女重宝記大成 全』

〔内題〕・目録…『女重寶記大成へをんなちやうほうぎたい

せい』

・巻首…『女重寶記』

・小口下…『女重宝記』

・柱…『女重宝』

〔刊記(写)〕寶永八〔辛卯〕歳初春吉旦

大坂高麗橋筋大豆葉町

油屋平右エ門板

女庭訓御所文庫 おんなていきんごしよぶんこ

刊一卷一冊 江戸後期 27-314 L67212

○寛政二年(1790)刊、袋綴、紫紺色椿と菊唐草布目地原表紙、楮紙、25.1×18.0センチ、界線なし、八六丁、一頁七行、漢・平、絵図(墨印、月岡丹下画)、序跋なし、表紙右肩に貼紙跡、落書、広告、他四冊と合帙

〔印記〕道、東図、〔東大〕、国語

〔外題〕『〔御家當流〕女庭訓御所文庫 全』

〔内題〕・見返し…『御家當流女嬖方へおいゑとうりうをんなしつけかた〕女庭訓御所文庫へをんなていきんごしよぶんこ〕万葉教訓女寶鑑へまんようぎやうくんをんなほうかん』

・卷首：『女庭訓御所文庫（をんなていきんごしよふん）』

・小口下・柱：『女庭訓』

〔刊記〕寛政二年

戌九月吉日

畫圖 洛西 下河邊拾水子

彫刻 石原半兵衛

書林 京寺町通松原上〔ル〕町

菊屋七郎兵衛板

女文江戸方角往来 おんななぶみえどほうがくおうらい

松陰堂主人

刊一卷一冊 江戸後期 27-317 L67162

○天保十一年（1830）刊、袋綴、錆浅葱色無地原表紙、楮紙、17.6×11.7寸、界線なし、一二丁、一頁六行、漢・平、口絵（東都江戸橋之図、墨印）・絵図、序跋なし、他二〇冊と合帙

〔印記〕道、東図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（題簽右傍・直・朱）天保十一年板

〔外題〕『女文江戸方角往来』

〔内題〕・見返し：『女文江戸方角往来』

・卷首：『女江戸方角（をんななぶみえどほうがく）』

・柱：『女江戸』

〔刊記〕天保十一庚子年十二月再刻

馬喰町二丁目

東都地本間屋 森屋治兵衛版

女用文章 おんなようぶんしょう 田村よし尾女

刊一卷一冊 江戸中期 27-306 L67206

○元文三年（1738）刊、袋綴、利休白茶色無地原表紙、楮紙、26.0×18.1寸、界線なし、二三丁、漢・平、口絵（海辺乃塩汲図、墨印、西村重信画）・絵図、序なし、自跋、汚、他八冊と合帙

〔印記〕道、東図、〔東大〕、国語、他二種

〔外題〕『女用文章 田村よし尾女書／西村重信画』

〔内題〕・柱：『ヨウブン』

〔刊記〕元文三年

〔戊午〕七月吉日

板 大傳馬三丁目

元 山本九左衛門

通り油町

村田治良兵衛

音便考 おんびんこう 中村秋香

刊一卷一冊 明治期 27-332 L66966

○丁字染無地原表紙、24.6×16.7寸、三二頁、『國學院雜

誌』第三卷第一二号（明治三〇年（1898）一〇月）所収の中村秋香の同名論文の抜き刷り、金澤庄三郎「外来語に就きて」を含む、書入なし

〔外題〕『音便考〔中村秋香〕』

音例 おんれい 斎宮静斎

写一卷一冊 江戸中後期 27-291 L66819

○江戸中後期写、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、26.5 × 17.8 釵、墨界、四〇丁、一頁九行、漢・片・訓、書入（朱墨）、

自序、跋なし、巻首題の次に「静齋先生口占 門人〔浪跡王辻之孚仲／淡路眞 恭温卿〕全札」、切紙、他十冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、国語、〔東大〕、「緑竹園」

〔外題〕『音例〔静齋先生口占〕全』

〔内題〕・序・巻首・尾・小口下…『音例』

音和便覧 おんわべんらん

写一卷一冊 江戸後期 27-331 L66847

○江戸後期写、袋綴、縹色無地原表紙、楮紙、23.0 × 15.8 釵、朱界、四一丁、一頁六行、漢・片、朱書校合、序跋なし、他七冊と合帙 後見返しに署名（所有者か）

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語、「大橋」、他一種

〔外題〕『音和便覧』

〔内題〕・小口下…『音和便覧』

（ふじもとあかり 大学院人文社会系研究科 博士課程四年）
（ひらのういちそう 大学院人文社会系研究科 修士課程二年）
（たなか そうた 大学院人文社会系研究科 修士課程一年）